

住友アスファルトフィニッシャー

HA60W

Jpaver

住友建機株式会社

住友建機販売株式会社

〒141-6025 東京都品川区大崎2-1-1 (ThinkPark Tower) ☎03-6737-2615

北海道統括部 ☎011-765-5755 中部統括部 ☎0562-48-5200 中四国統括部 ☎082-941-5100

東北統括部 ☎0223-24-1192 関西統括部 ☎072-653-4320 九州統括部 ☎092-934-0058

関東甲信越統括部 ☎0480-23-8901

●オペレータの養成・資格取得のご相談は

千葉技術研修所 ☎043-420-1549 名古屋技術研修所 ☎0566-35-1311

住友建機製造株式会社

〒263-0001 千葉県千葉市稲毛区長沼町731-1 ☎043-420-1500

<http://www.sumitomokenki.co.jp>

●カタログに掲載した内容は、予告なく変更することがあります。●掲載写真は販売仕様と一部異なる場合があります。●掲載写真はカタログ用にポーズをつけて撮影したものです。機械を離れるときは、必ず作業装置を接地させるなど、安全に心がけて下さい。●掲載写真の色は印刷の関係上、実物と異なる場合があります。●本機のご使用にあたっては取扱説明書を必ずお読みください。●機械質量3トン以上の建設機械の運転には「車両系建設機械運転技能講習修了証」の取得が必要です。

■お問い合わせは





住友アスファルトフィニッシャ Jpaver HA60W

時代は環境性能へ

先進技術の導入で、舗装と共に進化し続ける住友のアスファルトフィニッシャ
クラス最高の舗装精度と作業性能はそのままに、
時代の求める環境性能を融合した「新HA60W」は、
未来に向け、さらなる進化を続けます。



特定特殊自動車排出ガス基準適合車
国土交通省低騒音型建設機械（'97基準値）

Powerful & Ecology

排出ガス3次規制の基準値をクリアした新型エンジンと
先進の4WDシステムが作業性能と環境性能を両立

Performance & Technology

余裕の合材送り能力とアジャスト機能、そして住友独自のJ-paverスクリードが、
多様化する施工条件に柔軟に対応

Operation & Automation

操作性や自動化にも最先端のテクノロジーを採用し、施工をトータルにサポート

Safety & Maintenance

セイフティシステム、メンテナンス性、そして収納性の充実

Option & Specification

便利に使えるオプションをさらに充実

信頼の基本性能、充実のオプション。すべては高次元のパフォーマンスのために。

STANDARD

- ホイールインモータ
- プロワ式加熱装置
- パワークラウン
- パワー段差
- 独立駆動のコンベヤスクルー
- 調整式ストライクオフ (TV仕様)
- 伸縮式モールドボード
- パラレルドライブ4WD
- ベースペーパー仕様
- 自動ブレーキシステム
- エンジンセイフティ機能
- 排出ガス3次規制対応型エンジン
- 低騒音型建設機械

OPTION

- 超音波式グレードコントローラ
- 超音波式合材フローコントローラ
- スクルー上下装置
- リヤコントロールボックス
- カラー液晶モニタ&カメラ
- 折りたたみ式キャノピ

排出ガス3次規制の基準値をクリアしたエンジンと4WDシステムが作業性、環境性を両立



SPACE5

SUMITOMO Powerful And Clean Engine System

①Powerful ②Economy ③Clean ④Silent ⑤Strong

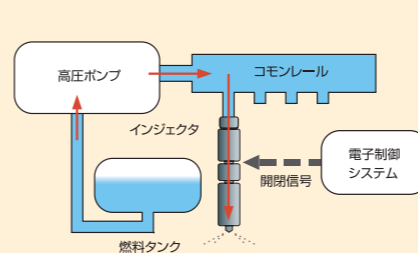


- 定格出力 **10.1%**アップ
- 燃費 **7.3%**向上 ※HA60W-5比

「建設機械に求められる5つの要素すべてを、極めて高い次元で達成する」それが次の時代のニーズに応える、SPACE5のソリューションです。

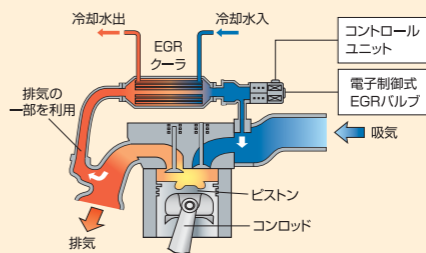
●コモンレール式超高压燃料噴射システム

超高压と高精度な複数噴射を実現するコモンレール式超高压燃料噴射システム。燃料噴射の時期と量をコントロールして燃焼効率を高め、PM(粒子状物質)の大幅な低減を達成します。



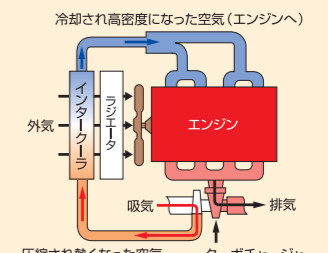
●クールドEGRシステム

排出ガスを再循環して燃焼温度を低下させるEGR(Exhaust Gas Recirculation)に、水冷式クーラを設置したクールドEGRシステムの採用で、さらなるNOx(窒素酸化物)低減効果を獲得します。



●インタークーラー付4バルブDOHCターボエンジン

ターボチャージャーの圧縮により高温になった吸入空気をインタークーラーで冷却することで、充填効率をアップ。NOxとPMの大幅な低減とともに、高出力化と燃費の向上も実現します。



特定特殊自動車排出ガス基準適合車
環境省・国土交通省・経済産業省の定めた基準をクリア。



国土交通省低騒音型建設機械「'97年基準値」
住宅地や市街地、さらに夜間の工事に対応できるようにエンジン音を低く抑えました。エンジン以外にも騒音対策を実施しましたので優れた静粛性を発揮します。

ホイールインモータ

走行モータを左右のホイールに内蔵したダイレクトHST駆動です。走行チェーンが不要の構造のため、チェーン切断によるトラブルがなく、安心して運転ができます。また、走行チェーン駆動特有のバックラッシュが発生しないので、パラレルドライブ4WDシステムとあいまって、スムーズな発進・停止を実現しました。

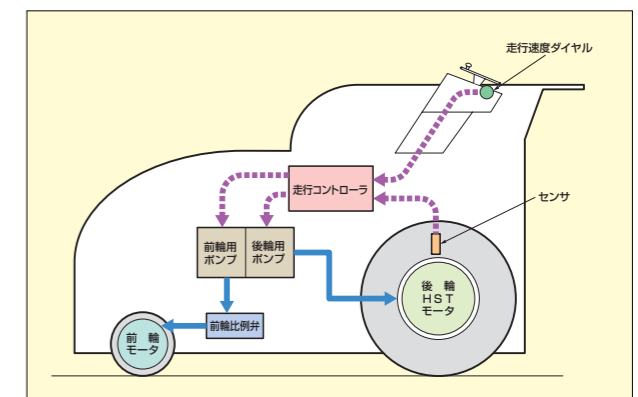


強力なグリップ力を発揮する、高剛性ラジアルタイヤを装備

後輪タイヤは荷重変化による変形を極力抑えるため、グリップ力と耐久性に優れたラジアルタイヤを採用。

パラレルドライブ4WD方式により前・後輪がまったく同時に回転スタート

速度コントローラによって前輪と後輪を同時に回転制御するパラレルドライブ方式を採用。最も駆動力を要する施工スタート時でも前輪・後輪がまったく同時に回転スタートしますので、スリップの防止と滑らかな発進が可能です。またフィードバック速度制御をしていますので、負荷変動による速度変化が少なく強力な牽引力で安定した走行を約束します。



余裕の合材送り能力とアジャスト機能が多様化する施工条件に柔軟に対応



舗装能力はクラス最大の300mm厚対応

クラストップの合材供給能力とレベリングシリンダのトラベル量アップにより最大敷き均し厚300mm(4.5m時)を可能にしました。

アスファルト合材、路盤施工に兼用で使えるベースペーパー仕様

路盤施工に対応して、スクリードプレートやコンベヤプレートに140K耐摩耗鋼を採用、高い耐久性を実現しました。スクリューは耐摩耗鋳鋼の一体羽根構造とし、軸受は無理のかからない自動調芯タイプの高耐荷重ベアリングを採用。さらにスクリュー先端には交換可能な強化チップを装着し、耐摩耗性をアップ。また異物侵入を防止するWシールを導入し、あわせて、碎石のかみ込みによるパーフィダチェーン切断を防止するためにコンベヤ逆転スイッチを装備しました。



サイドプレートによる敷き均しが調整可能

サイドプレートの開度が調整でき、現場に適した敷き均しが選択できます。また、形状が薄型にできていますので両サイドの舗装残しは最小限ですみます。



スクリードプレートを均等に加熱するブロウ式加熱装置

ブロウ加熱による熱風でスクリードプレートを均等に加熱しますので、舗装のスタート時より均一化された舗装面となります。またブロウ方式は効率が良いため加熱時間が短くすみ、プロパンガスの消費量を節約できます。温度センサを装備し最適な温度になったことをランプで表示します。



新形状ホッパの採用でダンプからのアスファルト合材をより受け入れ易くなりました。



大容量11tの新形状ホッパを採用

新形状ホッパのフロント部は、地上高460mmと低く、従来機よりダンプ接車がしやすくなりました。

余裕の合材供給能力

1時間あたり430トンの合材供給量を確保。スピードを求められる現場でも、HA60Wであれば安心です。また、本体のコンベヤ開口部が広いので、合材供給がスムーズです。

強力で均一な締固めができるタンパ&パイプレータ

締固めは、油圧モータ直結駆動式のタンパ+パイプレータ仕様(TV仕様)とパイプレータ仕様(V仕様)の2種類が選択できます。合材の種類による締固めの調整も回転計(V仕様はオプション)を見ながら調整できます。また、パイプレータはグリス給脂不要のオイルバス式で、メンテナンスが非常に楽です。



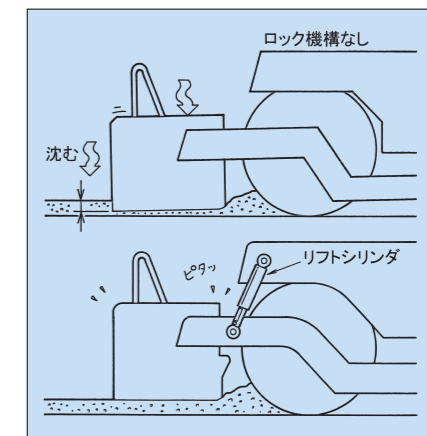
タンパ・パイプレータは電磁比例弁制御式

タンパ・パイプレータの回転調整は電気制御ですので、バルブを締めたり、緩めたりといったわずらわしい作業から開放されます。当然、施工中でも簡単なボリューム操作によって施工面を見ながらの締固めの調整が可能です。また、TV仕様機には、TV回転計が標準装備され、回転数を確認しながらの調整ができます。



オートスクリードロックとソフトスタート機能

合材待ちなどで舗装作業を一時的に停止した場合、自動ロック装置が作動しリフトシリンダがスクリードの降下を防止(保持)します。再スタート時にはコンピュータ制御により、自動でソフトスタート機能が働き、スクリードマークをつけたりすることなく発進できます。



ピボット点にスクリード後退防止構造を採用

従来のアスファルトフィニッシャは、ダンプ接車時にしばしば、フィニッシャが押されて後退し、既設面を傷つけたり、スクリードマークをつけたりすることがありました。HA60Wは、トラクタは後退しても、スクリードと一緒に動かない構造を採用しています。



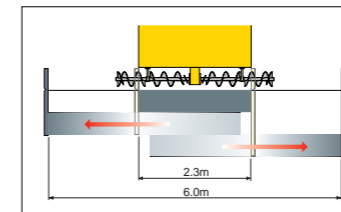
J・paverスクリードをはじめとする先進技術が施工をサポート



住友アスファルトフィニッシャ

J-paver

HA60W



3連伸縮で6mまでワンタッチ伸縮が可能なスクリード

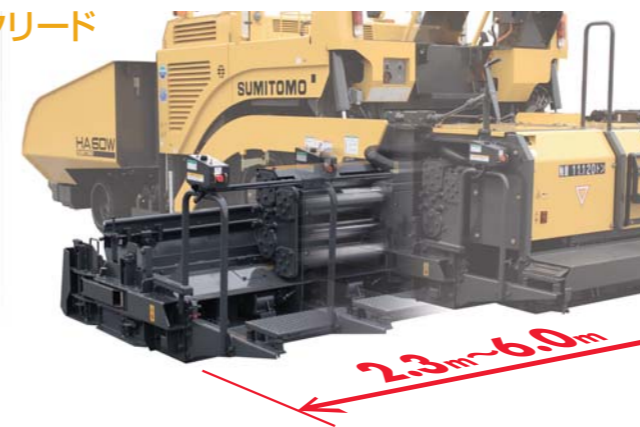
J・paverスクリードはエクステンションなしで2.3mから6.0mまで無段階で伸縮できるスクリードです。施工中でも作業を中断することなく舗装幅の変更が可能です。また、補助スクリードが存在しない構造ですので、スクリードの幅の違いによる舗装品質(仕上がりに、密度)のトラブルがありません。

剛性の高い本格6m対応のスクリード

スクリードは進行方向に3連配置されていますので他社に見られるような多段伸縮スクリードに比べ、構造がシンプルであり、強度不安がありません。段差調整も2ヶ所ですみます。

合材抱え量を一定に保つ伸縮式モールドボード

リヤスクリードに連動する伸縮式モールドボードを標準装備。リヤスクリード前に余分な合材を抱え込むのを防ぎます。また、スクリード端部への合材送りがスムーズになります。また、モールドボードの上げ下げは、ラチェットスパナ1本で側面から簡単にできます。



輸送幅2.5m以内におさまるスクリード

他社のスクリードを含め、従来のスクリードはサイドプレートとAGCブラケット基部を取りつけると輸送幅を超えてしまいました。J・paverスクリードはサイドプレート及びAGCセンサブラケットの基部を取りつけた状態で、輸送限界幅2.5m以内に収めることができました。輸送時に回送車からはみ出ることがありません。



6m幅いっぱいまで広がるステップ

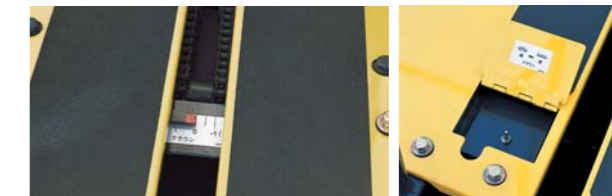
J・paverスクリードには、6m幅いっぱいにも本格的なステップを設置し、施工幅最端部まで移動が可能で良好な視界が得られます。また舗装面に足あとをつけることなく乗り降りが可能で、さらに端部には手すりを設置しましたので安全に作業ができます。



各種合材に対応する調整式ストライクオフを採用(TV仕様)

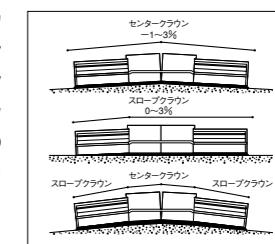
操作が楽なパワークラウン装置を標準装備

油圧式パワークラウンの採用によりクラウン量の調整はスイッチ操作で簡単に行えます。これによりクラウン操作が連続してスピーディにできるため、山道などの曲がりくねった道路の施工において作業効率が大きく向上します。



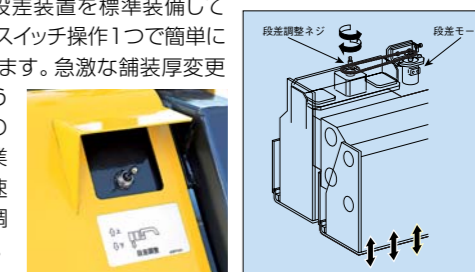
スロークラウンで路肩への摺り付け作業も簡単

リヤスクリードにスロークラウン装置を採用。センタークラウンは-1%~3%、スロークラウンは0%~3%までスロープをセットできます。これにより路肩への摺り付けが簡単にでき、リヤスクリードのはね上がりを防止できます。



簡単操作で迅速に段差調整ができる「パワー段差」を標準設定

伸縮スクリードは構造上、敷き均し厚の変化によってフロントスクリードとリヤスクリードのラップ部の舗装面に、段差(スジ)が発生してしまいます。また、面圧をできる限り均等にして均質な舗装面に仕上げるためにも段差調整は重要です。HA60WのJ・paverスクリードは、パワー段差装置を標準装備していますのでスイッチ操作1つで簡単に調整ができます。急激な舗装厚変更をとまなう縦方向への擦付け作業時でも迅速に段差を調整できます。

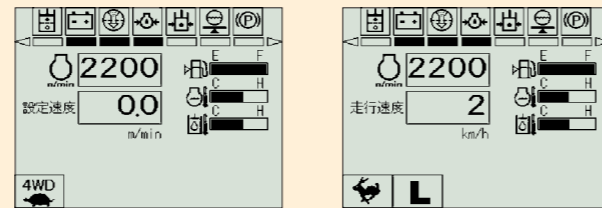


操作性や自動化にも最先端のテクノロジーを採用



各種情報を表示する液晶モニターパネル

情報を文字とグラフィックで確認できます。



走行モード

- デジタルスピードメータを採用
舗装中(低速モード)は設定速度、移動時(高速モード)は走行速度を表示します。
- エンジン回転数を表示
- ステアリングインジケータを表示
ハンドルの切れ角が把握できます。
- 機械コンディションが一目でわかるサービスモニタを表示

走行速度は2モード

走行ボリュームダイヤル、スイッチ操作だけで、任意の速度が得られます。また従来のアクセル、ブレーキによる走行も可能です。走行モードの選択はスイッチ操作だけですみますので、ミッションレバー操作によるギヤ選択の必要がないため、不意にニュートラルポジションに入ってしまうという心配がありません。



- 高速 (0~8km/h)
高速走行(回送時)に適したモードで、自動的に変速します。
- 低速2WD (1.5~12m/min)
舗装速度(微速走行)に適したモードで、後輪のみの駆動です。
- 低速4WD (1.5~12m/min)
舗装速度(微速走行)に適したモードで、4輪駆動による牽引力を発揮します。

オペレータシート

肘掛けつきオペレータシートは作業時にオペレータが後方や左右下方をのぞき込むとき身体を支えてくれます。またオペレータの疲労を低減して安全な作業をサポートします。



見やすいシクネスゲージ

従来までシクネスゲージは、ピボットシリンダの真上にありましたが、後方に移動させることによりスクリーン上にも見やすくなりました。



スクリーン部集中コントロール

左右のスクリーンにスクリーン伸縮コントロール、シクネスコントロール、高速巻き出しスイッチを装備。舗装端部(最大6m)でのレーキマンによる操作が可能となります。



コンベヤ、スクリューは集中給脂

コンベヤとスクリューの駆動部および軸受け部を集中給脂とし、グリスアップの作業時間を大幅に低減しました。

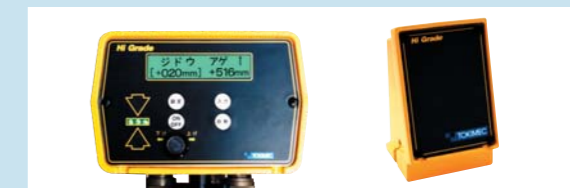
● 合材送りを自動化する 超音波式合材フローコントローラ(オプション)

超音波式センサにより合材吐出量の過不足を感知して自動的にスクルー回転を制御するため、スクリーン前の合材抱え量が一定になります。合材反力が一定になるので舗装の平坦性が向上します。また、オペレータを煩わしい合材送り・吐出しの操作から開放しますので、舗装作業に集中できます。ワンマンコントロールとセットで使用されるとより一層効果的です。



● 複数から好みの選択が可能 グレードコントローラ(オプション)

超音波式と接触式の2タイプがあります。超音波式グレードコントローラは舗装厚を自動制御・デジタル表示できます。操作が簡単で、しかもデジタル表示を確認しながらリモコンを使用して1mm単位で舗装厚を設定、変更ができます。いずれの制御方式も高精度な仕上げを約束する平坦性優先方式です。また、グリッドやショートスキーの取り付けや調整は不要で、縁石や水糸などの基準にできるものからの距離は超音波で測距して制御するため、石などに乗り上げて急激に厚みが変化してしまう心配がありません。さらに温度補正機能が付いたタイプ(①②③)は、測距の距離(空気層)、外気温、合材温度による影響が極力排除されています。



① トキメック社製 超音波センサ



② トリンブル社製 超音波センサ

③ ゼムコ社製 ソニックスキーセンサ



④ ゼムコ社製 コンビグレードセンサ

⑤ ゼムコ社製 接触式センサ

センサの組合せ

- G + S グレードセンサ 1・スローセンサ 1
- G + G グレードセンサ × 2
- G + G + S グレードセンサ × 2・スローセンサ 1

セーフティシステム、メンテナンス性、収納性をさらに充実

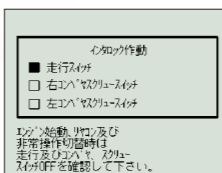


異常時に加熱装置を自動停止

HA60Cのスクリード加熱装置は、常時プロワの回転をモニタリングしていて、何らかの原因で燃焼中にファンが停止すると、異常と判断してプロパンガスのソレノイドバルブを閉めます。プロワ装置の故障がただちに焼損につながる事が無くなりました。

エンジンセーフティ機能

セーフティ機能付回路を採用していますので、エンジン始動時に走行・コンベヤ・スクリュウのいずれかのスイッチが「入」になっていると、作業機が作動しない安心設計です。解除するには一度「切」にしてスイッチを入れてください。



※インタロック中にはモニタに「インタロック作動」および「インタロック作動の原因」を表示します。

緊急走行用コントローラ

万が一のコンピュータ不良時に備え、緊急走行用コントローラを装備。



輪止め

安全な作業に輪止めは必須です。HA60Wは輪止めを標準装備。

非常停止スイッチ

アクシデントに備えて、エンジンを緊急停止する非常停止スイッチを運転席パネルにはもちろん、リヤスクリード左右の集中コントロールボックスにも装備しました。

非常停止

非常停止作動中では、非常停止を解除するときは、安全に十分注意してください。

※非常停止スイッチが作動時にはモニタに「非常停止」状態であることを表示します。



自動パーキングブレーキ

HA60Cは、走行と完全連動のパーキングブレーキシステムを開発し搭載しました。新システムは走行系と完全連動しており、レバー式のパーキングブレーキの操作から開放されます。このシステムは「ブレーキのかけ忘れ＝動いてしまう」「ブレーキの解除忘れ＝動かさない」といったことがなくなり安全です。

走行スイッチOFF ⇒ ブレーキ ON
走行スイッチ ON ⇒ ブレーキ OFF
エンジンを切る ⇒ ブレーキ ON

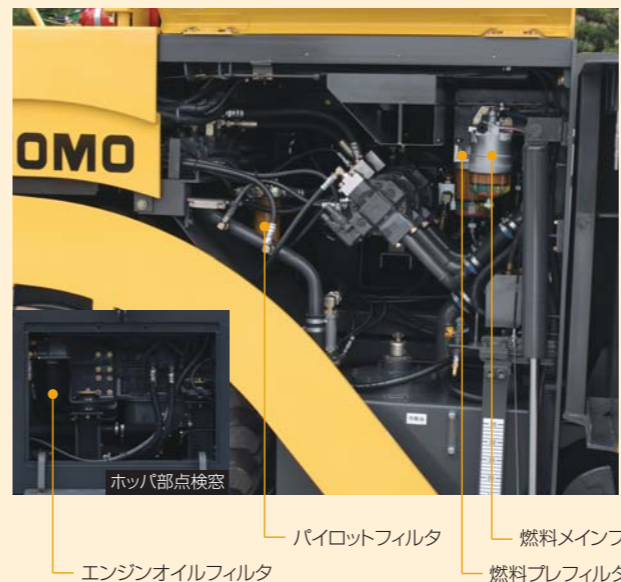
輸送時本体固定穴

輸送時にワイヤ等で本体を固定するための穴を装備。



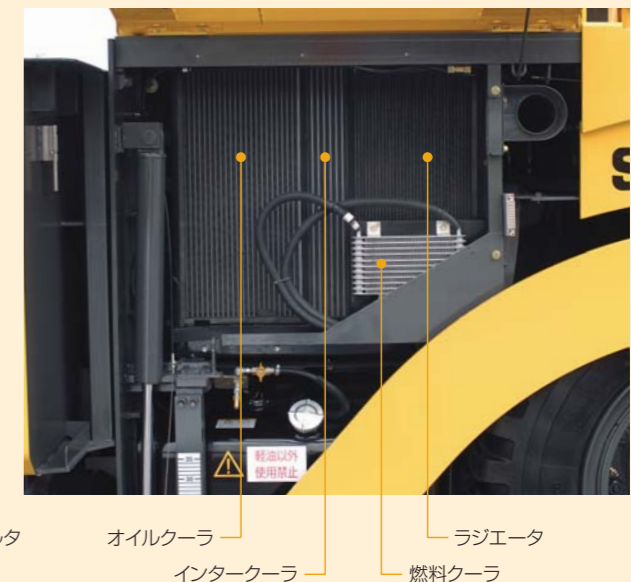
●燃料、オイルフィルタリモート

燃料プレフィルタの標準装備により、燃料の目詰まりによる故障を低減します。また、燃料やオイルフィルタを作業しやすい位置に設置することで、交換が容易になりました。



●ラジエータ、オイルクーラ、インタークーラを平行化

ラジエータとオイルクーラ、さらにインタークーラを並列に配置したことで、清掃の容易化を実現しました。また、アルミ化によるサビ対策を施しました。



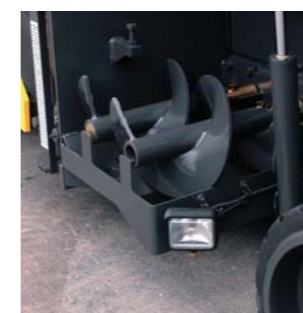
フロアの一部に大容量トランクスペースを確保

工具箱が収納可能です。※合材フロアコントローラをオプション選択した場合は、その格納スペースとなります。



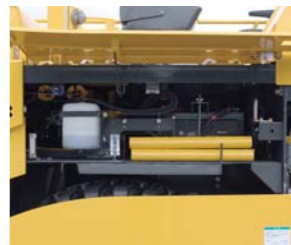
延長スクリュウ置き

延長スクリュウ設置ブラケットを左右前車輪後方に装備しました。



●本体内に AGC ブラケットを格納

AGC ブラケットを使用しないときに本体のサイドカバーを開けて本体に収納が可能です。



●ホッパ部リテーニングプレート収納スペース

リテーニングプレートをホッパ部に収納できます。メインのリテーニングプレートはホッパ後方に、延長プレートはホッパ下面に収納できます。



●タイヤ交換はスクリードアーム装着のまま可能

後輪タイヤがパンクしたときなど、スクリードリフトシリンダおよびレベリングシリンダを最大限に上昇させることで、スクリードやスクリードアームを装着したままで、タイヤ交換ができます。



●スコップ掛け



●便利なバール缶掛けホルダー



●シッケネスハンドル



●走行指針照明灯



便利に使えるオプション類もさらに充実



Option & Specification

折りたたみ式キャノピ

グラスファイバー製の折りたたみ式キャノピは、チルトによりフロア上もしくはスクリーンステップ上に設定できます。



大型キャノピ

大型キャノピは、フロアの上全面をカバーし、折りたたみが可能です。



前方およびホッパ内確認に便利なカラー液晶モニタ&カメラ

スクリーン部での運転時に便利なカラー液晶モニタ&カメラを設定。ホッパ前方の人の動きや合材の状態を一目で確認できます。



固定式薄型サイドプレート

薄型の固定式薄型サイドプレート(開閉機能なし)は、舗装残しをさらに少なくすることが可能です。*固定式薄型サイドプレートを選択した場合開閉機能付のサイドプレートは付属しません。



スクリーンステップでの操作を可能にするリヤコントロールボックス

スクリーンステップ上から、舗装作業に必要なすべての操作ができる着脱式リヤコントロールボックスを用意しました。また運転席の液晶モニタディスプレイを取り外して取り付け可能ですので、走行速度やステアリング切れ角の把握が可能です。



スクリーン上下機構

スクリーン支持部を上下可動式としました。油圧シリンダで簡単に調整できます。これにより、さまざまな舗装厚に対応でき、また、積み込み時にスクリーンと路面の干渉も防止できます。



夜間作業に対応する2kVA内蔵発電機

夜間作業に対応する交流発電機および100Vコンセントを設定。



その他主要オプション

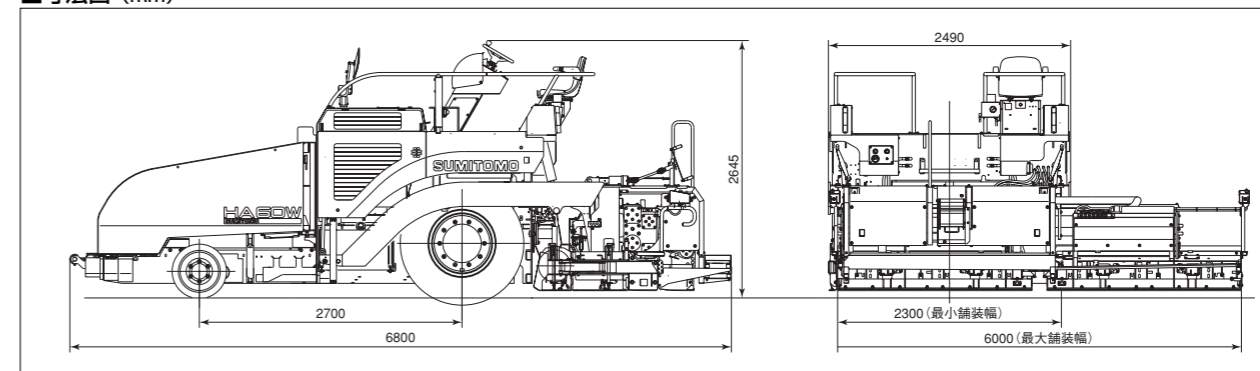
- V回転計(TV仕様は標準装備)
- ホッパ部差込み銘板
- 超音波式合材フローコントローラ
- 超音波AGCセンサ&ブラケット
- 接触式AGCセンサ&ブラケット

■主要仕様(HA60W-7)

幅員	標準(伸縮幅)	m	2.3m~6.0m 無段階
舗装能力	舗装厚	mm	10~300
	舗装速度	m/min	1.5~12
	ホッパ容量	ton	11
	クラウン量	%	-1~3(スロープ 0~3)
本体	質量	kg	13650(TV)・13450(V)
	全長	mm	6800
	全幅	mm	2490
	全高	mm	2645(キャノピ付3700)
	輪距(前輪/後輪)	mm	2110/1980
	タイヤ		前輪 22×14×16(ソリッド) 後輪 15.5 R25
	最小回転半径	m	7.2
コンベヤ	駆動形式		油圧(スクリーンと別駆動)
	幅×列	mm	482×2
スクリーン	速度	m/min	0~14.5
	寸法	mm	直径 330 ピッチ 300
	回転数	min ⁻¹	0~75
スクリーン	スクリーンプレート幅	mm	主部 280 伸縮部 280
	ストライクオフ	mm	主部 81 伸縮部 81
	加熱装置		自動着火式プロアバーナ(4基)
	舗装厚調整形式		リモコン・手動
	伸縮機構形式		4本パイプ×2
	縮機構形式		油圧タンバ・パイプブレータ/油圧パイプブレータ
	縮機構		パイプブレータ振動数 Hz 0~50 タンバ回転数 Hz 0~20 タンバストローク mm 3
走行装置	段差調整機構		油圧駆動
	形式		ホイール式
	走行駆動方式		前輪油圧モータ・後輪HST
	ブレーキ形式		ディスクブレーキ(内蔵)
エンジン	移動速度 前/後	km/h	0~8/0~8
	メーカー・形式		いすゞ AI-4JJ1X
	総排気量	cc	2999
	定格出力	kW/min ⁻¹	89.2/2200
	最大トルク	N·m/min ⁻¹	412/1800

*本表の単位は国際単位系によるSI単位表示です。

■寸法図(mm)



住友アスファルトフィニッシャー
Jpaver
HA60W